

宇治情報

No.115

(体験集通算 465号)

宝蔵

霊牌供養について

生長の家宇治別格本山 祈願部部长

阿部 秀輝

宝蔵会の皆様には日頃から宇治別格本山の活動にご賛同いただき、感謝申し上げます。今月は宝蔵神社の霊牌供養についてご説明いたします。

霊牌供養とは、霊牌という紙札にご先祖または流産児の名前を毛筆で書き、それを生長の家宇治別格本山の宝蔵神社に祭祀する供養方法です。「個別の霊」だけでなく、「先祖代々親族縁族一切の霊」をお祀りすることができます。宝蔵神社にご先祖をお祀りすることとは、



神殿に鎮
まります
本尊神霊
(生長の家
大神 大国
主大神、観
世音菩薩、
地藏大菩

薩 阿弥陀如来) のお導きのもと、霊界のご先祖と現界の子孫とが神の子の自覚を深め、人類光明化運動を推進するという素晴らしい意義があります。万教第一の生長の家では、宗派を超えて御霊を供養することができます。

大祭中の「浄火の儀」により一年間祭祀された古い霊牌を浄火いたします。一年ごとに「霊牌」を浄火する意義については、霊界の浄心行ともいわれ、「霊浄めの聖域において過ぎし世よりなほ残れる業障の因縁などこのこれもあらば 古き霊牌と共に浄火をもって浄めんとするものにして 過去の霊牌より新しき霊牌に移り行きて祀らるるは みたまにとりては又一つの生まれ更りを経験したまふと同じく浄化向上の機会なり」(『聖霊天下る宇治』百六頁より)といわれております。

次に霊牌供養、神癒祈願、写経祈願による体験を紹介いたします。
(次頁に続く)

「従業員がバイク事故を起こしました。外傷性くも膜下出血、顔面と足に複雑骨折、意識不明の重体と連絡を受けました。生長の家は父母から受継いでいますので、宇治別格本山で神癒祈願を申し込み、必ず良くなると祈りました。幽斎殿設置のリーフレットで、写経の功德の素晴らしさを知り、聖経の項目を書き上げ、そして大拜殿で彼のご先祖の霊牌供養を致しました。心が落ち着き、『聖使命会員の彼は神様と繋がっているから大丈夫』と全托することができました。すると翌日、本人から『何とか生きています。早く治してまた働きたいです』とメールが届き、手術も無事成功、三週間で退院という奇跡を頂きました。

また、母は毎朝夕、彼の実相円満完全を祈ってくれました。母は骨粗鬆症で腰の痛みがありました。さらにレントゲンで医師から『骨の隙間が三ミリもあつたのに不思議だ』との結果を聞き、先祖供養と祈りを捧げる尊さを実感した

しました」。

宝蔵神社では霊牌供養の他に、霊宮聖使命菩薩（永代供養）・霊宮聖使命会員によるお祈りの方法があります。詳しくは地元の取扱者または宇治別格本山におたずねください。

最もよい念波は真理の念波といわれ、この真理の念波を人に与えるというこ

随想

神性の芽生え

先月、研修生から「献勞の時、働かせていただけたことが嬉しいという気持ちが湧いてきた。今まで仕事していた時は苦しかったけど、今後はこういう気持ちで働いていこうと思えた」という話を聞きました。私は「その喜びを味わった上で、浮かんできた気持ち大切にしていけ

と、これが仏教という法施というものでありまして、最も尊いほどこしであるといわれております。

盂蘭盆供養大祭前の八月上旬までに宇治別格本山に届いた霊牌は、翌年の大祭まで一年間宝蔵神社に祭祀されます。今年も霊牌供養をお勧めいただければ幸いです。

練成部 課長補佐

岡田 浩二

ば良いよ」と伝えました。

『聖経 真理の吟唱』の「神の愛を実践する祈り」には、「私たちが愛を全うしたとき、わが内部の神霊は本当に生きたのであり、本当に生きたとき、人間は生き甲斐を感じるのである。」とあります。

その言葉のように、研修生は献勞の時、愛を全うして（神の子を生きて）、生き甲斐を感じていたのだと思います。それは神霊（実相世界）から湧いてくるもので、〇〇になったから嬉しいい



といった現象のこと以前の、理屈を超え、魂の底から感じられる絶対的な悦びです。その悦びを感じているからこそ、「こういふ気持ちで働いていこう」という現象の善い思いが浮かんできたのです。

そう思えたのは研修生自身が変わったからです。研修生活は三正行と、神の子を生きる日々。その中で神性が芽生え、「神の子の私は素晴らしい！」と魂の悦びが深まってきます。すると現象の思いも変わってきて、自分の気持ちを含む様々なことを認められるようになってくるのです。「こうすれば良かったんだ」「両親はこういふ気持ちだったんだ」というように。研修生活の中で、そういった気持ちの変化を話してくる研修生は多いのですが、それは自分自身が信仰し、神性が芽生えてきたからこそ変わっていったのです。研修生が生長していく姿を見る度に、「尊いなあ」と嬉しく感じます。

その研修生は最近卒業を迎えました。私が、「卒業してもやることは一緒。研修生活でやってきたことに自信を

持って、思い切って進んでいけば大丈夫」と伝えました。

“救われる”とは、単に就職が決まる等の現象のことではなく、自分は素晴らしい「神の子」であると知り、観ずること。そして、人生でその「神の子」を表現して、生き甲斐・悦びを感じることで、それは正に研修生活で培ったものを存分に発揮するだけです。

第六一三回 短期練成会

体験感想文

N. M (60代 女性)

三月に股関節の手術を受けたものの予後が思わしくなく、毎日足のむくみや痺れが治らないことに悶々としていました。リハビリを続けていましたが、ふと「宇治へ行こう」と閃き、今回初めて練成会参加となりました。講師の方々の明るく確信に満ちた言

これからの人生でも、神性を芽生えさせていき、生き甲斐・悦びを深め、幸せな人生を歩んでいくことができると確信しています。

また、私自身も改めて
・人は自分で変わっていけること
・その根本は神の子の真理であること
と
を実感し、学ばせていただきました。



葉に勇気づけられ「神の子」である自分であつたことを再確認し、病に振り回

されていたことを反省しました。浄心行では、出したことない位の大声で父母に感謝を伝えまし (6頁に続く)

7月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】〈会場:大講堂〉

| 日付/曜日 | 日付/曜日 | 時間 | 講話及び行 | 講師 | テキスト |
|------------------------------|----------------|-------------|-------------------------|--------|-----------------------|
| 5日(金)～7日(日)の間【短期練成会】を開催いたします | | | | | |
| 13日 土 | 悦びの先祖供養 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・神の子の"光"の因縁 | 清水 志郎 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 11:15～12:00 | 神様・ご先祖様・父母の愛に抱かれて | 千羽 真平 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | 悦びの先祖供養 | 新宮 一 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 14:00～14:45 | 久遠の生命(いのち)を生きる | 岡田 浩二 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 14:45～15:20 | 「感謝誦行」実修・閉会の祈り | 岡田 浩二 | |
| 14日 日 | 幸福な恋愛・結婚・家庭生活 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・愛することは幸せなこと | 岡田 浩二 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 11:15～12:00 | 悦びの出会いから結婚へ | 鶴岡 俊光 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | わが家は愛と幸福がいっぱい | 清水 志郎 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 14:00～14:45 | 輝く未来が待っている | 榎本 一子 | 「凡庸の唄」「幸福を招く365章」 |
| | | 14:45～15:20 | 「如意宝珠観」実修・閉会の祈り | 榎本 一子 | |
| 20日 土 | 「浄心行」 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・罪も汚れもない神の子のあなた | 清水 志郎 | 「この星で生きる」「聖經 続真理の吟唱」 |
| | | 11:15～12:00 | 光を当てた時、闇は消える～浄心行の意義・説明～ | 千羽 真平 | 「新しい文明を築こう・中巻」 |
| | | 12:00～13:15 | 昼食・休憩・浄心行用紙記載 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:15～13:30 | 体験談 | 千羽 粽子 | |
| | | 13:30～14:15 | 父母の愛に導かれて | 榎本 一子 | 「この星で生きる」「聖經 続真理の吟唱」 |
| | | 14:25～15:40 | 「浄心行」・閉会の祈り | 岡田 浩二 | |
| 21日 日 | 運命は変えられる | 10:20～11:05 | 開会の祈り・あなたは神の子、運命の主人公 | 榎本 一子 | 「この星で生きる」「聖經 続真理の吟唱」 |
| | | 11:15～12:00 | 神を愛し、自分を愛せよ | 阿部 秀輝 | 「この星で生きる」「聖經 続真理の吟唱」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | 小さな裏行が迷いを吹き払う突破口 | 岡田 浩二 | 「この星で生きる」「聖經 続真理の吟唱」 |
| | | 14:00～14:45 | 自分が変われば世界が変わる | 清水 志郎 | 「この星で生きる」「聖經 続真理の吟唱」 |
| | | 14:45～15:20 | 「蓮華日宝王地観」実修・閉会の祈り | 清水 志郎 | |
| 27日 土 | 天地一切のものと和解する | 10:20～11:05 | 開会の祈り・自己を尊べ、神の子ではないか! | 岡田 浩二 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 11:15～12:00 | 悪も不幸も本来存在しない | 清水 志郎 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:15 | 体験談 | 高 千穂 | |
| | | 13:15～14:00 | あなたはすべてと和解できる | 榎本 一子 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 14:15～15:00 | 真の幸福は万物との調和の中に | 岡田 伊都子 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| 15:00～15:35 | 「浄円月観」実修・閉会の祈り | 岡田 伊都子 | | | |
| 28日 日 | 祈り合いの神想観 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・神の子の自覚が幸福への第一歩 | 榎本 一子 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 11:15～12:00 | 陰極は必ず陽転する | 鶴岡 俊光 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | 常に祈りと共に | 小野 大作 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 14:00～14:45 | 祈りは必ず叶えられる | 清水 志郎 | 「生長の家ってどんな教え?」「人生の断想」 |
| | | 14:45～15:20 | 「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り | 清水 志郎 | |





「ご先祖と共に喜びの一日講話」聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

- ・事前予約制となっております。参加前日までにお申し込みください。
- 申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

発熱、息苦しさ、咳、だるさ等で体調不良の方



美味しい食事付き！



土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土曜日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

- ・宿泊2日前の木曜日の17時まで、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45発、JR宇治駅 9:55発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)
出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。
ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお申し上げます。)





(3頁から続く)た。スッキリしました。毎日症状を見て嘆く姿を見せて、家族にどれだけ心配させていたかと猛省。明るい笑顔で、明るい言葉で、明るい気持ちで、「新生神の子」として生きてい！宇治にまた来ます！

H. B

(50代) (女性)

昨年夏ごろから心身の体調を崩し、自分で努力して何とかよくしようとして、聖経読誦、神観と励んでいました。少しずつは良くなっていく感じはあってもすぐ戻ってしまいます。今回は家族と行けるというので参加しました。

講話の中で、「何かしてよくなるのではない。本来神の子だから大丈夫、安心してよい」と何度も聞き、自分の考え

は間違っていた、自分を本当に神の子として思っていたなかった

のか……」と思いました。また「どうぞ心の重荷を宇治に置いていってくださ」と言われ、そのようにしたい!」と思いました。

二日目の浄心行では、今まで経験したことのない迫力、感謝の言葉に本当に驚きました。実相は元々あるから、一瞬で変わると聞いて心強かったです。希望が出てきてもすぐだめだろうと思わず、自分の本当にやりたい事をやるうと思えます。

A. O

(60代) (女性)

神観しても和解の祈りをしても、なかなか感謝出来ない人をどうすれば感謝できるのかとの想いから参加させていただきました。

「悦びの座談会」の時、清水講師の「そのままの自分で、素晴らしい自分を認めて喜べばよい」とアドバイスを頂き、今まで「ねばならない」と思い詰めていた心が軽くなり、安心感に包まれました。

幽斎殿での阿部講師のご講話で、人

生の転機の時全托の祈り「われ心を空しゅうして神のみ心に従い奉る……」をされると聞き、私は今まで私の祈りをしていただけではないかと気づかされました。

帰宅しましたらお二人の講師のご指導を必ず実行してまいります。やっぱり宇治って素晴らしいなあ」と喜んでいる神の子の私がいま。

I. S

(70代) (女性)

五年前に入信された同じ支部の友から宇治の練成会に参加してみたいとの連絡があり、一人では心細いだろうと思いつきました。

この二日間一生懸命受けさせていただき、講師の方々の熱心な心温まるご講話、職員の方々の真剣なお姿に、同伴のつもりが実は私のためであったと気づきました。

「人間神の子無限力」を再確認させていただき、久し振りの対面での練成会でしたが感謝感動で胸がいっぱいです。今は亡き父母に心の底より感謝ができ

ました。初めてお会いした方々も素晴らしく、一期一会の出会いに嬉しさ倍増です。皆様の真心の深さに感動しています。

私の仕事は着付け講師なのですが、私の生徒さんに対する愛を一生懸命捧げていけば明るい道が開けてくると確信出来ました。みんなで声を出せた笑いは最高でした。お食事も大変おいしく沢山頂きました。「私は神の子、善一元の世界！」に只々感謝です。一緒に来てくださった友に感謝です。

M. K (60代) (女性)

この度は長男のことで悩み、どんなに神想観を続けても、先祖供養してもいっこうに物事が好転しないことがもどかしく、悉く息子の借金問題で振り回されている感じがしていました。夫婦の仲も不協和音が出てきて、夫は息子に対してもきびしい荒い言葉で接することが多くなり、問題の解決を求めて参加させていただきました。

浄心行を久し振りに行い、とても心

が軽くなり、息子は私の生長を高める観世音菩薩だと気づかせていただきました。

現象の奥の完全円満の神の子の息子を信じて、私自身もつと深く真理を学び「何があっても有難い」と人生を感謝して送っていきます。有難うございました。

F. E (60代) (女性)

参加動機は、十月に生まれる予定の孫に水腫が見つかったことです。

染色体異常や胎児死亡、早産の危険性もあるとのことで、幾度も助けていただいた宇治練成会に行くしかないと決め、夫と共に参加しました。

お礼状
ゴールデンウィーク練成会

合掌 有難うございます。

先日ゴールデンウィーク練成会に参加させていただき、誠に有難うございました。講話も体験談も何もかも素晴らしく、大拝殿、幽斎殿に昇殿して心が

講師の方々の熱のこもった講話はとても素晴らしく、人生の中での愛の尊さや有難さが身にしみる深い内容でした。

ここ数年は身内の人間関係の至らなさから心の安定に欠けた生活をしていた私でした。その中で、久しぶりに受けた浄心行では今までの重荷を下した解放感を、生きる喜びを感じました。孫のことは神に全託して、自分を含め家族全員の実相完全の生命を礼拝し、



精いっぱい愛をうと決意しております。

U. K (40代) (女性)

洗われました。生長の家と出会うことが出来、人生最大の喜びです。いつも温かく親切に迎え入れてくださり、有難うございます。

何不自由なく暮らさせていただいて

いる中でも、わがままな私は少し心のわだかまりがあったのですが、宇治から帰って来てからはその心のわだかまりが消えています。今は少し明るく前向きになっています。自分がいてびっくりしています。本当に有難うございます

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

J. Y (40代) (男性)

ギリギリで予約をして突然参加させていただくことになった「一日講話」でした。

清水講師の「感謝誦行実修前の講話では「本来の自分は出来る。出来る誦行」というお話が大変感動いたしました。現在休職中で「一日講話」次の日から出勤で、いろいろ悩んでどうなることかと思っていました。既に出勤前に起床したら「出来る！既に仕事は出来る！」という言葉が浮かんできて、そのまま勇気を持って出勤す

た。また参加したいと思っています。

いつも素晴らしい会を提供してくださり、誠にありがとうございます。これからもお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

ることが出来ました。

榎本講師の個人指導では、「不完全は）無い！無い！有難うございます」と言つと良いというご指導に、大変安心いたしました。今まで不完全があると思つて、それを良くしようとしていた自分に改めて気づくことが出来ました。

岡田浩二講師のご講話では、「研修生になる前に、ある講師のアドバイスで前の勤め先の仕事を無償で働いたらそれまでの人生の中で一番人に喜ばれて心が明るくなった」というお話にとても感動しました。いつの間にか自分は奉仕の心を忘れてしまっていたように思い、反省しました。全て捧げる



気持ちで働けば本当の喜びが湧いてくると思ひました。

また「すべての出来事には生かそう生かそうとしている神の力がある」というお話に、まさに今回宇治に来させていだいたきつけかけになった出来事は、本当の信仰に気づかせていただくためのものであった！とわかりました。

宇治に来させていただいたのは五年ぶり、講話のある行事に出たのは六年ぶりでしたが、このように開催されていることがとても尊く、素晴らしいことだと思ひました。本当に有難うございました。

M. T (40代) (男性)

今日、「嬉しくないときは頑張っているとき」というお話を聴いて、私は今

の不完全な私を頑張って神想観や先祖
 供養をよくしようと思っていたこ
 とに気づくことが出来ました。そうし
 ながらなかなか神想観や先祖供養が
 来ていない自分を責めていました。こ
 れからは神の子なので、喜んで神想
 観や先祖供養をする自分を思い描き、そ
 うなっていきたいと思います。

二日目の清水講師のお話の中で、「妻
 は生長の家より上（観世音菩薩であ
 る）」というお話が印象に残りました。
 私は家庭の中で、妻の出来ていない家
 事がどうしても気になり、直してほし
 いといつても全然直らず、イライラを
 つのらせていました。これからは悪い
 ところを指摘せず拜んでいきます。
 今回も参加してよかったです。また
 参加します。



C. R. (50代) (女性)

地区の方が問題を抱えておられて、
 ご一緒に参加させていただきました。
 今日も又、その方にびつたりのご講
 話を聴かせていただき、本当に素晴ら

しいところだなあと感動しております。
 そして、私自身もとても大切な真理に
 出会わせていただきました。現象はな
 いもの、実相だけが本当にあるもので
 ある」と。
 「そのまま円満完全」と言葉で書く
 と生長の家では当たり前の真理なので
 すが、それが今の私の心にストンと響
 き渡り、今、感動と喜びで心が嬉しく



一日講話

四月二十八日の「ご先祖と共に悦び
 の一日講話」に参加させていただきました
 した。

家庭のゴタゴタに巻き込んでしまっ
 た長男に申し訳ないと思いつながら遠慮
 もあり、思い出すたびに胸をかきむし
 られるおもし

で長年過ごし
 てきました。

長男は現在
 仕事の切り替
 えで時間が



て「拝！そうです。そうです」とい
 う気持ちです。
 いつもこうして自分自身が救われて
 いくのですから、本当に素晴らしいで
 す。講師の方々、司会の皆様、職員
 の皆様有難うございます。お連れした地
 区の方も大きな力を頂かれたことと嬉
 しく思います。

T. S. (60代) (女性)

あることを知り、よい機会だと思つて
 三月に会いました。今までの積もり積
 もった恨みを聞いていて、話しの中に
 長男の気持ちの変化に気づき「宇治へ
 行くのは今だ」と感じました。いつか長
 男と一緒にいきたいと願っていました
 が、今回は一人で行くことにしました。
 朝からご指導いただいているうちに
 段々と気持ちが軽くなり、お昼のおい
 しいお食事を頂いて、全講話が終了す
 る頃には気持ちが軽くなり嬉しさが広
 がって来ました。

帰り際には、念願の清水本部講師にお話を聞かせていただく機会に恵まれました。色々お話をさせていただき、清水講師から「済んだことを申し訳なく思わなくていいですよ。遠慮しなくていいですよ。お母さんはそのまま幸せ、あなたは許されています」とご指導いただきました。

「もう申し訳なく思わなくていいのだ！幸せて言っていんだ！幸せになることを遠慮しなくていいのだ！」と今までの辛い想いがスーッと消えていきました。

ずっとわだかまりを抱いたままの長男に、感謝をいつ伝えようかと思いつながら数日が過ぎ、そうこうしているうちに、長男夫婦が注文した母の日のプレゼント発送のメールが入りました。お礼と一緒に指導いただいたことを書いてEメールしました。翌日、「いつも有難う。これからもよろしく」と返信がありました。やっと心が通えたと思えた瞬間でした。

生きていくうちに解決しなければとか、もう機会はないかもしれない等と

焦る気持ちもありましたが、こんなに早く和解の機会を頂いて夢のようです。お昼のオープン食堂のお食事も宇治川の流れを眺めながら本当においしく

〈神癒祈願のお礼状〉



就職成就

N. K 〈女性〉

来春、大学卒業予定の息子の就職祈願をお願いしていました。県外に進学しましたが、就職は地元に戻りたいとの本人の希望もあり、息子の能力が発揮され、生き生きと働ける良き企業様とのご縁を頂けますようにと、願っていました。お陰様で、志望していた会社より早々に内々定を頂き、大変喜んでおります。

これで安心して卒業研究にも打ち込

頂きました。

喜び一杯で、いやな思いも消えていっています。言葉では表現しきれません。心より感謝申し上げます。

むことができ、残りの大学生活も意義に過ごせることと思います。お祈りいただき、感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございました。

理想の土地と

家が見つかった

A. S 〈女性〉

一年ほど前から将来移住する土地と家を探し始めており、お祈りをしていました。ご紹介していた土地や家もありましたが、その場所には住みたいという気になれず、なかなか気に入った物件が見つかりませんでした。

そこで神癒祈願を申し込み、「もう神様に全托しよう」と焦る心を止めて感謝する生活を心がけていました。すると、祈願を申し込んでから三ヶ月が過ぎた頃、ふとした情報を目にしまし

た。そこは高台の見晴らしの良い、閑静な住宅街に建つ、分譲の建売住宅でした。大きなスーパールの近くで、「ここに住みたい！」と思いました。まだ建築中で完成していない新築一戸建てです。すぐに住宅メーカーに問い合わせたところ、希望していた位置は有りませとのお返事でした。全ての条件に満たされておらず、内装も心に描いていた理想通りの部屋と間取りでした。全く迷うことなく、とんとん拍子に話が進み、五月末には家が完成し、無事に購入することができました。

これももう、神様からの物件に間違いないと確信しています。祈願をお願いしてわりと直ぐでしたので、成就しました事に、心より感謝しています。ありがとうございました。

実家の土地が売れました

N・E 〈女性〉

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。五月はじめて主人と私

は風邪を引き、二人とも咳がひどく長引き、人前に出られませんでした。神癒祈願のお守りを頂いた頃より、咳が治まり、本当に有難く感謝申し上げます。

また、実家の母が亡くなって、土地を二〜三年前より売りに出しておりまし



〈写経のお礼状〉

怪我の改善

H・K

毎日写経をお祈りいただき、ありがとうございます。昨年末、車と通勤途中の私の自転車がぶつかり、夫が交差に入ってくれて無事に解決しました。労災が「症状固定」で終了しましたが、写経に「全身打撲、捻挫があるので、引き続き労災で通院したい」と書きまし

たが、買い手がつかず困っており、神癒祈願をお願いしていました。四月に土地が売れ、六月から家を建てるようです。共稼ぎの夫婦のようで、愛着のある土地だったので、彼らの幸せを祈っております。ありがとうございます。

たら、主治医が近所の整形外科に紹介状を書いてくださり、労災で対応していただくことになりました。今のクリニクに変えて、理学療法士のリハビリが受けられるようになり、症状が改善しています。写経、末一稻荷神社祈願でお祈りいただき、心より感謝しております。



◆ 7月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

11日(木)10:00～ 自然災害並びに

世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(土)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(金)10:00～ 末一稲荷神社月次祭

精霊招魂神社月次祭

★すべて参列していただけます。

★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時間：9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師、榎本一子講師、岡田浩二講師

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



「短期練成会」



毎月第一週(金～日)開催

※8月の予定は未定です



「ご先祖と共に喜びの一日講話」

第二週以降の土日に開催

※8月は開催いたしません



※要予約となります。申し込み方法等の詳細は別頁に記載されています。その他ご不明な点がございましたら、電話でお問い合わせください。



宗教学人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。